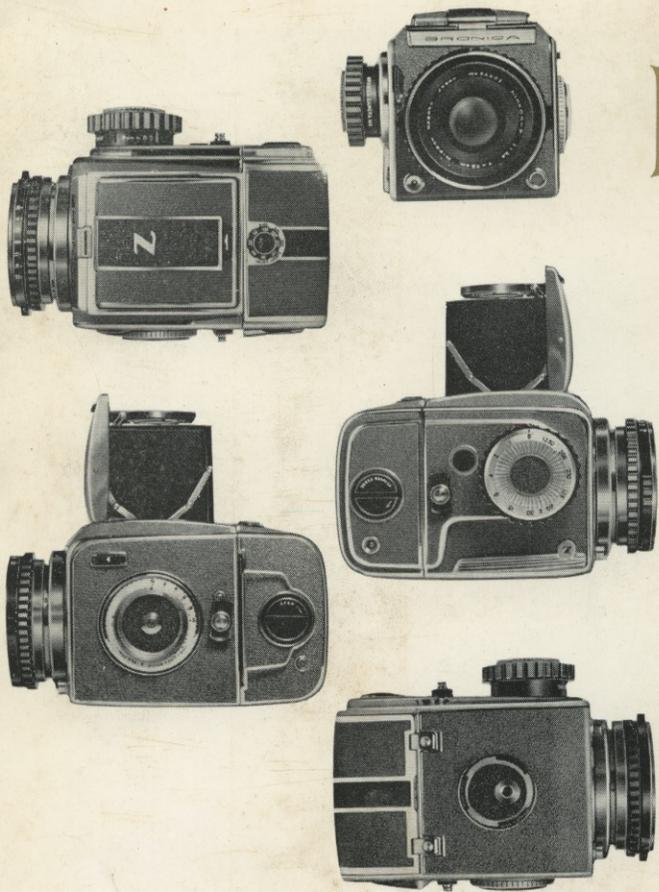


# Leica BRONICA

6×6判超弩級一眼レフレックス



全自動精密光学機械

新設計ニッコールレンズ群装備

多様性フィルム交換バック装着

オールステンレス デラックス



私どもはプロニカ製作にあたり、写真愛好家各位の本格的御使用に耐えるべく、サイズとして6×6判を選び、レンズ交換はもとよりフィルム白昼交換を自由に行える一眼レフを採り上げました。

プロニカが写真光学工業の進歩にいさゝかでも寄与したかとひそかに自負いたす所以は、「完全自動絞」「オールインワンノブ」「フィルムオートマテションシステム」カメラボディとフィルム交換バックとの「インテリジェントコネクションシステム」等を具備せしめた事であり、更に従来上昇運動に限られていたミラー機構を「降下式インスタントリターンミラー」に改め、超広角レンズ或は大口径レンズの装着を可能にした点であります。

プロニカは発売までに8年有余の期間をかけて作られたものです。そしてあらゆる技術の粋を集めて創られた、頭脳的な働きをする精密機械です。内蔵された50余にのぼる自動装置の便利さは、この形式の他のいずれのカメラにも見られないユニークなものです。卓越した性能と精度は在来までの写真的表現の能力を増大し、豊富な付属品を使用し得る事と相まってこれまでの常識を越えた撮影領域を可能ならしめております。さつとあなたにいつも素晴らしい結果が約束されましよう。そしてお使いになられる程に、このカメラの良さと深さがしみじみとお判りいただける事と思います。

プロニカカメラ株式会社

取締役社長 吉野善三郎

## 特 長

### —シンコマチック ミラーダイアフラム—

降下式インスタントリターンミラー、及び完全自動絞り機構を総称して「シンコマチック ミラーダイアフラム」と申します。上記両運動は連鎖反応的な独自の新機構を採用致してありまして、先ずミラーが降下し同時に絞りが所定の値に絞り込まれ、フォーカルシャッターが作動し、之が完全に終了して後ミラーが復元し、絞りが再び全開となる一連の運動を総称するものであります。その結果明るいピント像、シャッターチャンス的高速、ミラーショックの僅少、フィルム及びシャッター捲上げの前後によるピントのずれと、経年変化の皆無、等の成果を得ております。

### —インテリジェント コネクション—

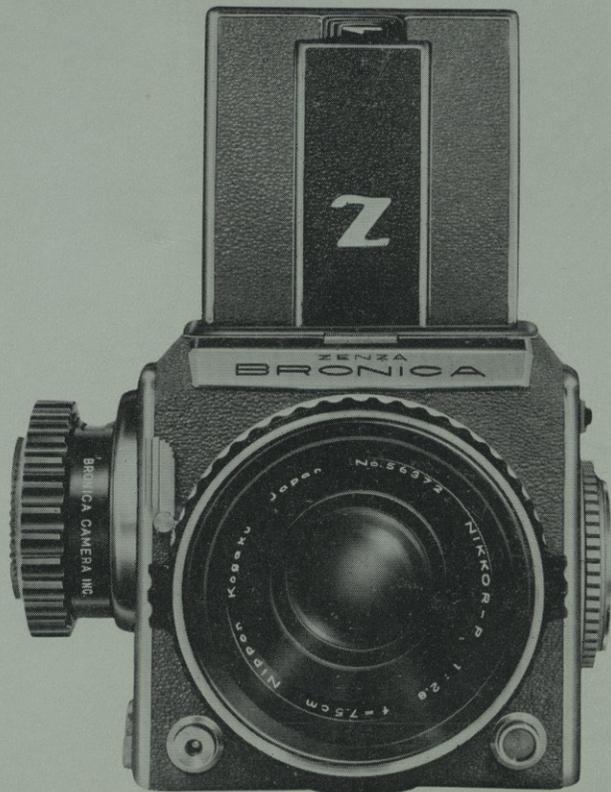
「フロニカ」では「フィルム白昼交換バック」とカメラボディが、フィルム捲上げ、シャッター捲上げの前後を問わず、どんな状態でも盲目的に結合することが出来ます。その相関機構はあたかもそれぞれ自体に知脳を持たせたかの如く、あまりにも知性的な作動を致しますので、両者の結合はまさにインテリジェント コネクションと申せましょう。

### —サイバネチック オールインワンノブ—

「フロニカ」の捲上ノブには、撮影に通常必要な一切の操作を、操縦し易い様にサイバネチックーに機能を集中してあります。即ちフィルム及びシャッター捲上げ、焦点調節、シャッタースピード調整が、この一つのノブで完全に操作出来ますから、御使用者には極めて便利と思われるます。

### —デラックス・コンストラクション—

外装にすべて18-8ステンレス鋼を使用しておりますから、永久的に美しい外観を保ちます。内部機構にはステンレス鋼、ニッケルクローム鋼、チタニウム、アルミ青銅等最高級の材料を豊富に活用し、優秀な精度と絶体の耐久性を確保しています。



## 性 能

- A レンズ 標準レンズ・ニッコ  
ールf=7.5cm F/2.8・等間隔  
目盛・完全自動絞付・フロニ  
カバヨネットマウント,(57  
mmφP1.0mm(ネジマウント付)
- B 焦点調節 繰出式、標準レン  
ズの場合50cm~∞(フィルム  
面より)
- C シャッター フォーカルプレ  
ーンB、10sec~1sec~ $\frac{1}{1250}$   
sec 一軸不回転等間隔無段階  
(倍数目盛)
- D セルフタイマー 内蔵1sec~  
10sec 無段階調節解除可能
- E シンクロ接点 F,P,X 自動切  
換、X接点 $\frac{1}{60}$ sec
- F フィルム交換 ボディーと完  
全運動する白昼交換バック。
- G フィルム捲上 完全オートマ  
ット、
- H 二重露出 二重露出装装置付  
(反覆可能)、
- I ピントフード 取外し自由、  
大型ルーベ付
- J 反射鏡 降下式インスタンド  
リターンシステム、
- K 重量 1165g(レンズ含まず)  
1400g(標準レンズ付)
- L ボディーの大きさ  
89×86×136mm

# ゼンザ ブロニカ

ASAフィルム感度インジケーター

焦準ノブ (フィルム送り兼用)

二重露出ダイヤル

フィルムバック

フィルム巻上環

ストラップ取付座

自動復元式フィルム番号表示窓

シャッタースピードダイヤル

焦点固定レバー

ルーペ

ピントフード開閉ボタン

着脱式ピントフード

ピントフードの着脱用ロック

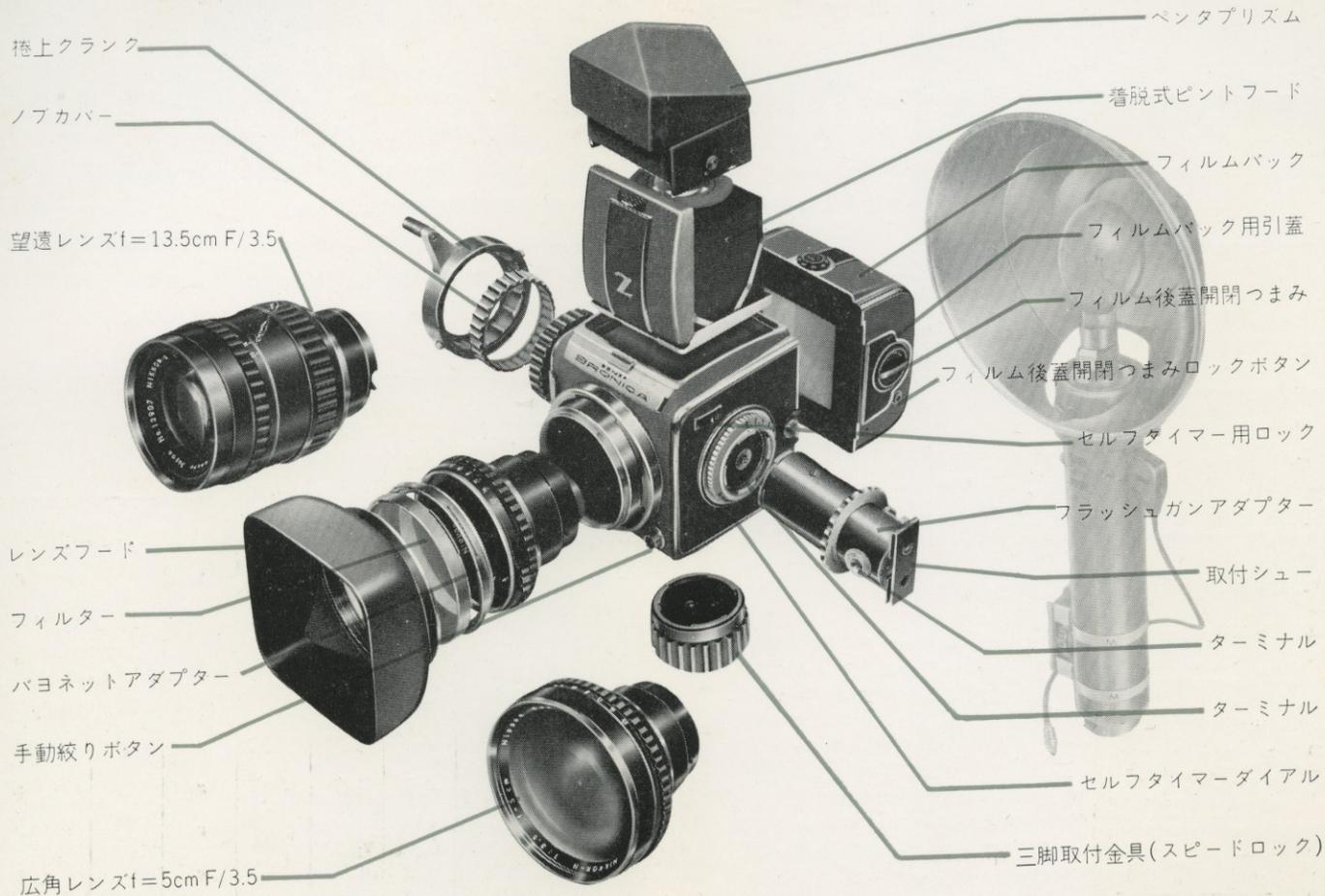
絞りプリセクターリング

標準レンズ  $f=7.5\text{cm}$  F/2.8

シャッターボタン (リリース孔付)

● 撮影時にぶれがない ● シャッターむらがない ● シャッターボタンを

# ゼンザ ブロニカの構成



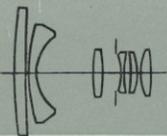
押してからフィルム面が露光するまで非常に早い

●絶対堅牢

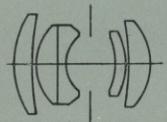
## ニッコール交換レンズ群

### 主なレンズの構成

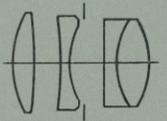
5cm  
f/3.5



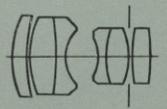
7.5cm  
f/2.8



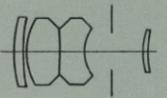
13.5cm  
f/3.5



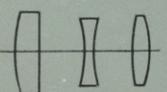
18cm  
f/2.5



25cm  
f/4



50cm  
f/5



プロニカの使用レンズはすべてニッコールレンズです。プロニカの性能を最高度に発揮させるためには、高い解像力と豊麗な描写で世界的に定評あるニッコールレンズをおいては見当りません。これはプロニカ用として新設計されたものであり、5cm超広角から100cm超望遠までの各種レンズを自由に選択駆使出来ます。

レンズ交換はプロニカバヨネットマウントにより迅速に行えます。唯赤点と赤点とを合わせて右へ止まるまで $\frac{1}{4}$ 回転まわすだけで確実に装着し、完全自動絞も連結します。18cm以上のニッコール望遠レンズは、繰出筒の外側にある大型バヨネットに装着します。

プロニカ用ニッコール以外のレンズは簡単なアダプターを作ることによって、繰出筒内側のネジ(57mmφピッチ1mm)に装着出来ます。繰出筒最前面よりフィルム面までは102.0mm繰出ストロークは17.5mmです。

参考 標準レンズ7.5cm 装着の場合は、フィルム面より被写体まで50cm、広角5cmレンズでは29cm、望遠13.5cmレンズでは130cmまでの近接撮影ができます。

フィルターはバヨネット式専用フィルターの御使用が便利ですが、シリーズフィルターアダプターによってシリーズフィルターも御使用になれます。

|     | 焦点距離 | 口径比 | 画角   | 比率   | 絞     | フィルター<br>シリーズ | フォーカシング |
|-----|------|-----|------|------|-------|---------------|---------|
| 広角  | 5 cm | 3.5 | 77°  | 0.67 | 完全自動  |               | ボディ繰出式  |
| 標準  | 7.5  | 2.8 | 55°  | 1    | 〃     | VIII          | 〃       |
| 大口径 | 8.5  | 1.8 | 50°  | 1.13 | 〃     | VIII          | 〃       |
| 望遠  | 13.5 | 3.5 | 33°  | 1.8  | 〃     | VIII          | 〃       |
| 〃   | 18   | 2.5 | 25°  | 2.4  | プリセット | IX            | ヘリコイド   |
| 〃   | 25   | 4   | 18°  | 3.33 | 〃     | IX            | 〃       |
| 〃   | 35   | 4.5 | 13°  | 4.67 | 〃     |               | 〃       |
| 〃   | 50   | 5   | 9°   | 6.67 | 〃     |               | 〃       |
| 〃   | 100  | 6.3 | 4.5° | 13.3 | 〃     |               | 〃       |

## 降下式インスタントリターンミラー

従来の定石を破って、ミラーが撮影の瞬間だけ降下するという独創的な新方式を確立しました。このためにミラーは定位置より前に出ないので、素晴らしい超広角レンズや大口径レンズが無理なく装着出来ます。この機構はミラーが降下すると同時に外部よりの光線を遮断する幕がピントグラス内面を覆います。この幕の運動とミラーの運動とがお互いにショックを消合い、撮影時のカメラブレが僅少です。又この運動が迅速であるため、シャッターボタンを押してからフィルムが露光する迄が非常に速く(約30ミリセカンド、 $\frac{1}{30}$ 秒)この間のズレの感覚は全く認められません。

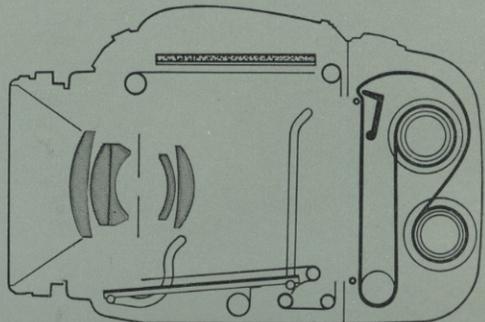
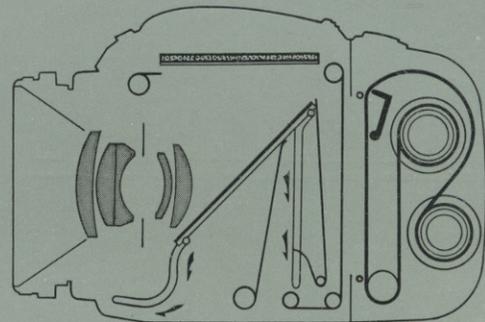
## 完全自動絞と深度検定手動絞

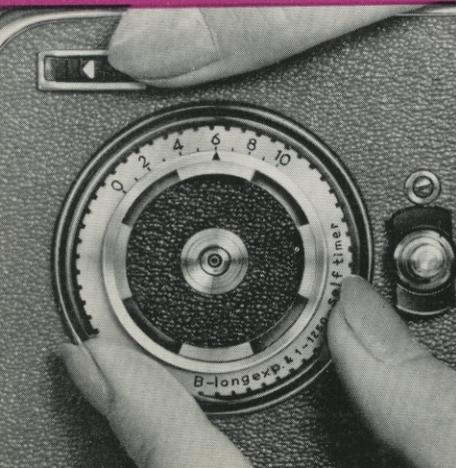
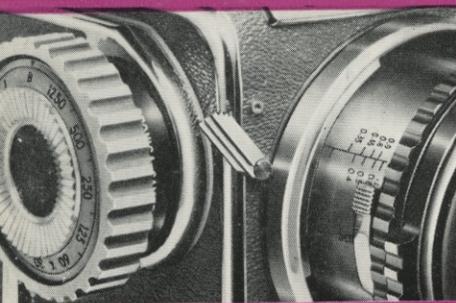
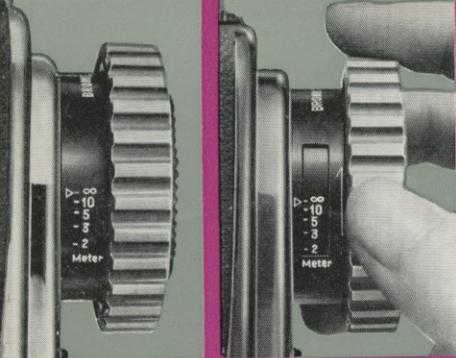
レンズの絞はインスタントリターンミラーに完全に同調する完全自動絞です。焦点合わせは常に絞開放の明るい映像で行い、シャッターを切った瞬間だけ予めセットした値に絞り込まれ、露出直後ミラーがリターンすると同時に再び開放に戻ります。

ピントグラス面に撮影する実際の絞られた映像で焦点深度を見るため、別に手動絞ボタンがあります。随時これを押しますと絞はセットした値に絞られ、放せば再び開放になります。

## 高性能フォーカルプレーンシャッター

プロニカのフォーカルプレーンシャッターは一般の先幕と後幕との他にもう一つ、高速で回転するシャッター速度制御軸があります。これが先づ先幕を、次に後幕をスタートさせてシャッター速度をきめるので、普通のフォーカルプレーンシャッターのように先幕が後幕を蹴り出す仕事がありません。そのために画面が大きく幕速が速いにもかかわらず露出ムラは全くありません。高速回転部には高級ミニアチュアボールベアリングを使用し、幕速は走行距離55mm に対し14ミリセカンドで非常に速く、X接点は $\frac{1}{360}$ 秒で充分に余裕をもっています。





## オールインワンノブ

撮影に通常必要な操作を一ヶ所に集中させたもので、カメラをい  
ちいち持変えたりする事なく、スムーズに撮影が出来る便利な機構  
です。即ちノブをそのまま、回せば焦点調節が行われ、引出せばこれ  
が捲上ノブに早変わりしてフィルムとシャッターを捲上げます。又  
ノブ外面のシャッターダイヤルによってシャッター速度の変更が出  
来、同時にシンクロ回路の切換が自動的に行われます。シャッター  
ダイヤルは謂わゆる一軸等間隔倍数目盛で、シャッター作動中回転  
せず中間速度も可能です。速度変更は捲上の途中前後を問いません。  
反復撮影など、一度合わせた焦点で何度も撮影する場合には、焦点  
固定レバーを回せば繰出を必要なところで固定する事が出来ます。

## セルフタイマーと長時間自動露出

セルフタイマーロックボタンを外してセルフタイマーダイヤルを  
所望のタイムにセットします。シャッター速度が1~1/250秒の時に  
はセルフタイマーになり、Bの時には長時間自動露出になります。  
いずれの場合にも10秒まで自由にタイムが得られ、且つセットされ  
た秒時の増加は勿論、減少又は解除もロックボタンを押して自由  
に行えます。

なおセルフタイマーはミラーが完全に降下してから発動しますの  
で、撮影時の安定性が保証されます。

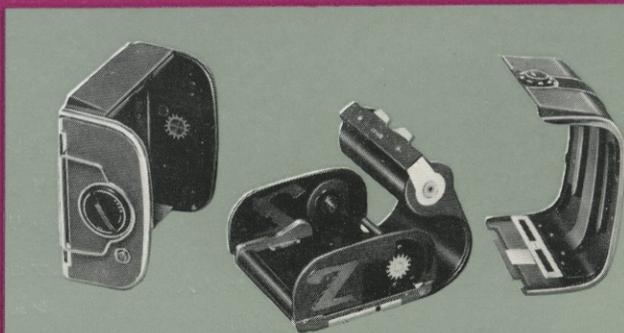
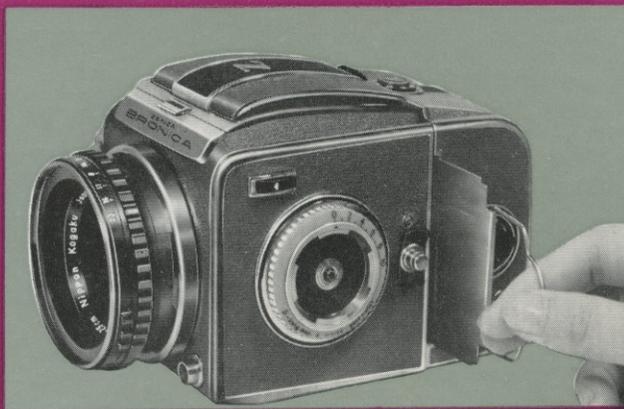
## フィルム交換バック

プロニカではフィルム交換バックとカメラボディがフィルム巻上、シャッター巻上の前後を問わず、どんな状態でも盲目的に結合する事が出来ます。その相関関係はそれ自体に頭脳をもたせたかの如く知性的な作動をするので、両者の結合は「インテリジェントコネクション」と申せましょう。

1. フィルムバックをボディにつけて、巻上ノブを止るまで一杯に巻上げて下さい。フィルムが前以て巻かれているか否か、シャッターが予めセットされているかどうかをカメラ自体が見分けます。例えばシャッターは既にセットされていてフィルムが巻かれていない場合には、結合してノブを回すとフィルムだけが巻上げられて完全な撮影態勢になります。
2. フィルム面をカバーする引蓋をバックに完全に挿入するとバックがボディから離脱します。バック単体では引蓋は絶対に抜けません。ボディに結合して初めて引抜けます。又この時完全に引抜かないとシャッターは切れません。引蓋について言えばそれは完全なバックのプロテクターであり、「インテリジェント・コネクション」に於ける鍵であると申せましょう。
3. フィルムの装填はバック単体でもボディに取付けたま、でも結構です。バックにフィルムを装入して巻上げれば自動的にNo.1が出て停止します。謂わゆるフルオートマツト機構です。巻上はバック単体でもボディに取付けたま、でも同じです。

## 最高のフィルム平面度(フィルムオートマテンション)

レンズやボディが如何に優秀でも、フィルムの平面度が理想的でなければ最高の結果は期待出来ません。プロニカではフィルムは特殊なS型の曲線をもったフィルムコースに装填されます。画面に出る前の一駒分のフィルムが、ここで巻癖を逆に矯正させて一駒づ、送られます。S型曲線の末端に置かれたフィルムの部分は、巻上げると下のローラーの位置に来るので画面にはいつも素直なフィルムがあるわけです。又フィルムが巻上がると同時に、フィルムを縦方向に緊張させる「フィルムオートマテンション機構」が作動し、そのためにロールフィルムカメラとしては最高のフィルム平面度が得られ、ニッコールレンズの鮮鋭さを十二分に発揮させる事が出来ます。この機構はフィルム巻上の際は自動的に逃げて、フィルムは円滑に送られます。



## 完璧な安全装置

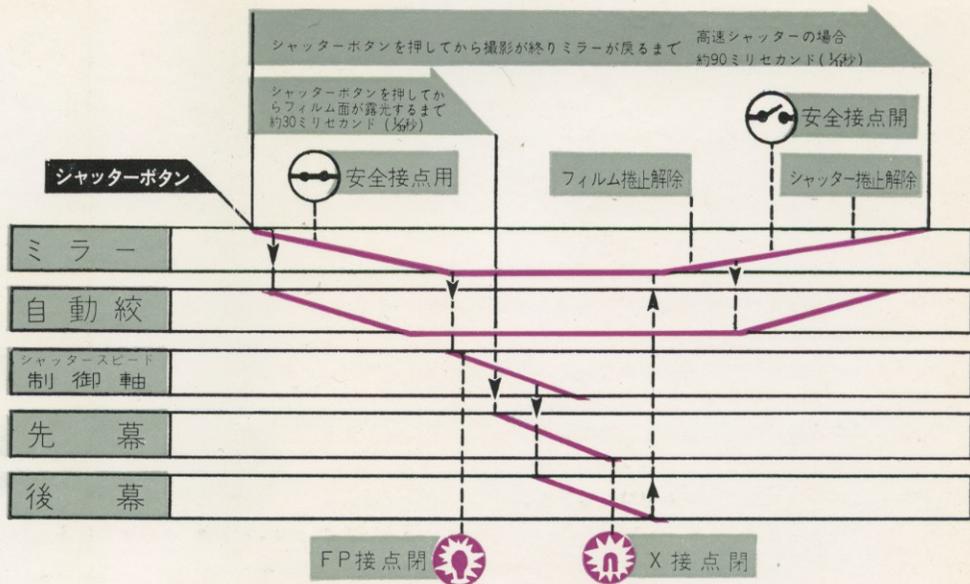
プロニカは非常に多くの機能を有しているため、色々な安全装置が必要になります。勿論プロニカはフルプルーフでシャッターボタン、二重露出装置、セルフタイマーダイヤル、引蓋、バック後蓋、シンクロ回路等に安全装置が設けられております。そのために初心者でも撮影の失敗や無駄を未然に防げます。

プロニカは誰にも使いこなせる超高級機です。この一台があれば、商業写真、報道、建築、工業、学術、芸術、研究、写場、スチール用あらゆる高度の要求を満たす事の出来る万能機です。



速写ケース (ソフト革 スポンジ入)

5cm レンズ用 7.5cm 標準用



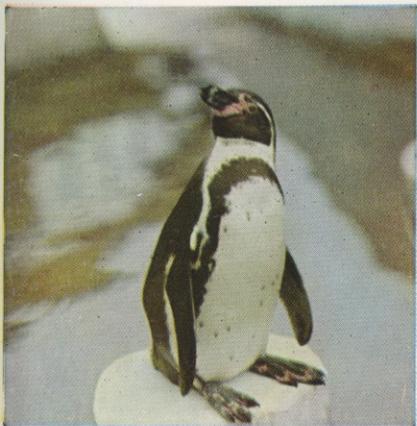
## アクセサリ

フラッシュガンアダプター、三脚取付金具 (スピードロック)、各種レンズフード、フィルター、シリーズフィルターアダプター、ペンタプリズムA型及びB型、スポーツファインダー、野外用大型ピントフード、拡大ルーペ、老眼用ルーペ付標準フード、交換バック、4×4、35mm、55mm、70mm、一枚撮用接写リング、蛇腹装置、復写装置、顕微鏡アダプター、望遠鏡用アダプター、ステレオヘッド、パノラマ装置、水準器、クランク捲上装置、トリガーレリーズ、グリップ、専用フラッシュガン及びスピードライト、水中撮影装置、キャリングケース、オールセットケース

▲プロニカを御購入の方が最初にお求めになって一番便利で役に立つアクセサリはフラッシュガンアダプターとスピードロックです。



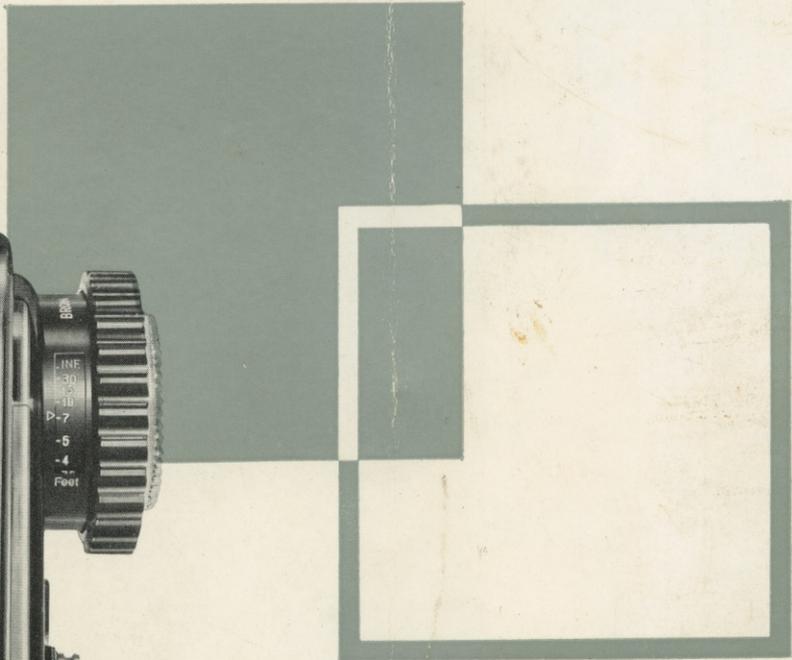
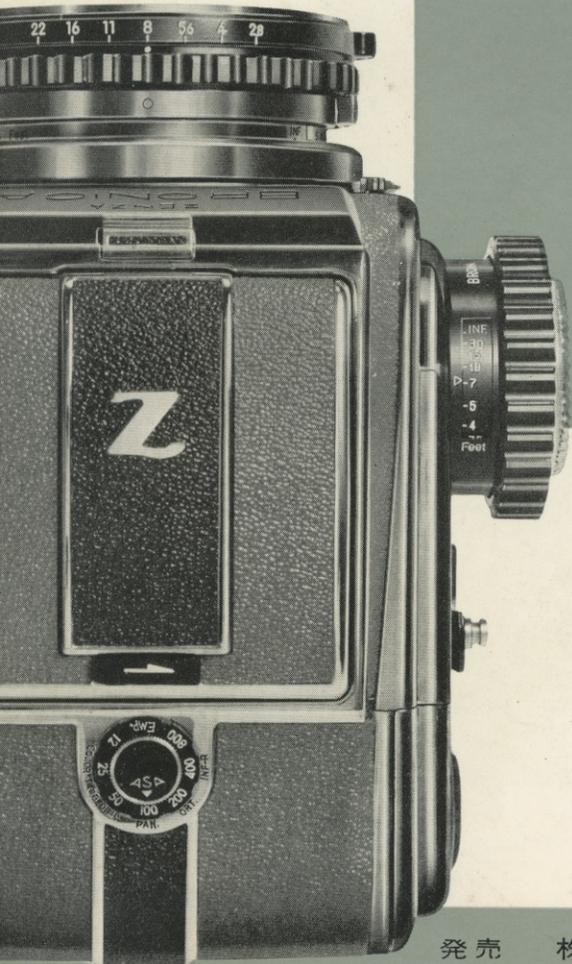
ニッコール5cm  
シャッター速度 $\frac{1}{60}$   
絞り F5.6



ニッコール13.5cm  
シャッター速度 $\frac{1}{60}$   
絞り F5.6



ブロニカは特にカラー写真に適します。6×6判は全紙大に伸ばしても粒子が出ませんし、ピントはビクともしません。シャッターに露出ムラがないので色彩のムラが全くありません。ピントガラスの明るい一眼レフの魅力と、もに、素晴らしい作品が生まれましょう。



発売 株式会社 ブロニカ  
東京都千代田区神田多町2丁目4番地

製造 ブロニカ カメラ株式会社  
東京都板橋区上板橋町4丁目124番地